

## 職員に COVID-19 陽性例が判明した際の対応（第 1 版）

2020/7/7 鹿児島県医師会 COVID-19 相談窓口

病棟勤務の場合はこちらを参照

（鹿児島大学病院 職員の COVID-19 対応マニュアル（外部版））

病棟以外で勤務する職員の場合

1. 職員が接触したと思われる環境のエタノールや 0.1%次亜塩素酸ナトリウム、第 4 級アンモニウム塩等による清拭消毒を実施する。
2. 職員が発症（無症状者の場合は検体採取日）2 日前から接触した患者・職員等のリストアップし、濃厚接触者に該当するか、発熱・呼吸器症状などを有するものがないか、チェックする。濃厚接触者および症状がある職員はただちに勤務を中止する。
3. 清拭消毒が必要な範囲、濃厚接触者に該当する職員数を評価し、当該部署の一時休止を検討する。
4. ICT はリストに基づき、保健所と職員・患者の対応について検討する。入院患者に濃厚接触者がいた場合は職員と接触後 14 日間個室隔離を行う。濃厚接触者に該当する職員は 14 日間の自宅待機とする。
5. 職員の濃厚接触者のうち PCR 検査陽性例が発生した場合は、さらに消毒範囲とリストアップ対象者の拡大を行い、保健所と職員・患者の対応について検討する。PCR 検査陽性例がない場合は、当該部署の再開について保健所と検討する。

### ※ 濃厚接触者の定義

- ・ 患者（確定例）と同居あるいは長時間の接触（車内、航空機内等を含む）があった者
- ・ 適切な感染防護無しに患者（確定例）を診察、看護若しくは介護していた者
- ・ 患者（確定例）の気道分泌液もしくは体液等の汚染物質に直接触れた可能性が高い者
- ・ 手で触れることの出来る距離（目安として 1 メートル）で、必要な感染予防策なしで、「患者（確定例）」と 15 分以上の接触があった者（周辺の環境や接触の状況等個々の状況周辺の環境や接触の状況 等個々の状況から患者の感染性を総合的に判断する）。